

## 柴田正文さんを悼む

高津（志摩）律子（11組）

柴田正文さんのご逝去を悼み、心からご冥福をお祈りいたします。

柴田さんの訃報は、中山正光さんからのメールで知りました。

9月16日に逝去されたことを知らせる喪中のハガキが奥様から届いたとのことでした。

2023年8月の11組の同級会のメッセージ欄には「ボケ防止と体力維持を兼ねて少しばかりの税理士業と週1ソフトボール（年寄りばかり）を続け、元気でやっております。ご盛会を祈ります。」という近況がありました。

柴田さんと私との縁の一つに11組のHRの席順があります。窓側から3列目の一番後ろが柴田、その前が志摩だったので、何かしら話をしたり、柴田さんが定時制を1年やってから全日制に変わり、部活で野球部を続けているという話を聞いて、親しみを感じていたように思います。

ずっと野球を楽しみながら生活してきたんですね。懐かしく思い出されます。もう一つは卒業後の進路が税務大学校だったことを卒業生名簿で知ったことです。叔父が国税局に勤めていて税務大学校に教えに行くことがあったようで、大学校の話聞くことができました。税務大学校は国家公務員試験に合格してから、更に税務の基礎を学ぶ研修施設です。柴田さんは高校時代にすでに人生の設計図を作り、決意をもってそれに向かって歩き始めていたことを知りました。税理士業が適職だったんですね。

2025年には、11組の喜寿の同級会を開く予定です。

参会者一同で大いに語り合い、柴田さんの在りし日の姿を偲びたいと思います。

ご家族の皆様にご心からお悔やみを申し上げます。

（2024年11月30日記）

以上